

令和8年度「ひろしまユニコーン10」資本政策支援業務

公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨

標記業務に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について広島県商工労働局所管公募型プロポーザル方式等選定委員会（産業振興施策）において、次のとおり審査した。

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|---|
| 1 | 日 時 | 令和8年3月16日（月） 13時00分から16時05分まで |
| 2 | 場 所 | オンライン |
| 3 | 出席委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・広島県 商工労働局 イノベーション環境整備担当部長 ・広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備担当） ・広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） ・公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事 ・公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事 |
| 4 | 議 題 | 令和8年度「ひろしまユニコーン10」資本政策支援業務の公募型プロポーザル審査 |
| 5 | 担当部署 | 広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム スタートアップ企業創出担当 |
| 6 | 開催方法 | オンライン |
| 7 | 議事要旨 | <p>提案のあった4社に対して、プレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価値を得たB社（有限責任監査法人トーマツ）を最優秀提案者として決定した。</p> <p>【提案者ごとの主な評価・選定理由】</p> <p>A社：ReGACY Innovation Group 株式会社</p> <p><u><支援内容></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権戦略を軸としたスタートアップ支援について、独自の取組やネットワークを活用した募集方法が提案されており、特徴的な提案であると考えられる。 ・セミナー全体を同一の講師が担当する提案は一貫した支援という点では評価できるが、テーマの幅広さを踏まえると、専門的知見の確保にやや懸念が残る。 ・弁理士法人等の、協業企業とのネットワークが期待できる一方、メンターが行う支援内容の記載が抽象的で、具体性の観点で懸念が残った。 <p><u><実施体制></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他自治体における業務実績や、ベンチャーキャピタルとしての目利き能力を有している点は評価できるが、人員配置にやや不安が残った。 <p><u><その他></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費について、全て一式の記載となっており、提案内容との整合性や積算の妥当性の判断が困難な内容であった。 |

<総括>

- ・広島県内での事業参画、企業育成の実績を基に、蓄積した知見を生かそうという強い意欲が感じられ、広島で成長を志す参加者にとっては、身近で具体的な内容と考えられる。
- ・県内におけるスタートアップ支援実績や知的財産権戦略を軸とした独自提案は評価できる部分はあるが、セミナーの各テーマに応じた専門的知見の確保や、具体性に課題があり、業務目的の理解や業務内容の解像度が他社の提案と比較して低いと感じた。

B社：有限責任監査法人トーマツ

<支援内容>

- ・セミナー、メンタリング、独自提案の取組について、各々の役割、相関がわかりやすく示されており、参加者の知識レベルや実務経験等を考慮した切れ目のない支援が期待できる。
- ・セミナーの登壇予定の専門家は、いずれも実績がある者を選定しており、提案者独自のネットワークを活用した講師の確保が期待できる。
- ・CF0 コミュニティとの連携により、ここでしか聞けないような具体的な経験談を踏まえた実践的な知見の共有、参加者間のネットワーク形成が期待できる提案となっている。
- ・ゲスト招聘等によるケーススタディ・ディスカッションを提案するなど、独自の具体的な提案がなされている。
- ・メンタリング希望者のニーズに応じた柔軟な対応が期待できる。
- ・連携可能な県内の関係機関ごとに、具体的なアプローチが提案されている。

<総括>

- ・新鮮味に欠ける部分はあるが、業務目的をよく理解しており、参加者のニーズにも配慮した構成となっており、具体的な成果が期待できる。
- ・専門性の高い人材ネットワークや、地域のCF0 コミュニティとの連携により、実践的かつ効果的な事業実施が期待できる充実した提案内容となっている。

C社：株式会社ツクリエ

<支援内容>

- ・財務や資本政策を中心に、知的財産や法務等を含めたテーマ構成が示されており、スタートアップ支援に必要な基本的な内容は整理されている。
- ・「失敗談」、「つまずきやすい論点」、「実務上の勘所」など書籍では得られない具体的な提案が評価できる。
- ・コミュニケーターによる課題の事前整理や、模擬ピッチ、フィードバック、個社ごとのカルテ作成など、支援効果を最大化するための工夫は評価できる。
- ・セミナー参加者間のネットワーク形成や、参加者の確保に向けた広島県内のスタートアップとの具体的なネットワーク、募集方法については、やや薄い印象があった。

<総括>

- ・支援企業の状況を把握しながら業務の進め方を改善する等、状況に応じた支援が可能な点は評価できる。
- ・事業の趣旨を理解し、テーマ構成等は整理されているが、個別メンタリングを重視した体制となっており、コミュニティづくり（エコシステムの構築）につながる期待は感じられなかった。
- ・オペレーションには安定感が期待できるものの、実践的なプログラム運営や専門家ネットワークの具体性については、やや物足りなさが感じられた。

D社：プロトスター株式会社

＜支援内容＞

- ・セミナーの開催回数やメンタリングの実施など、事業運営の基本的な枠組みは整理されている提案となっている。
- ・セミナーの登壇予定の専門家はいずれも実績がある者を選定しているが、設定されたテーマと登壇者（講師）の関連性が提案書上では明確でなく、実践的な知見獲得に向けたセミナーの効果が不明確である。

＜実施体制＞

- ・類似の取組実績があり、一定の安定感があると考えられる。

＜その他＞

- ・どの時期に何を実施するのか、具体的なスケジュールの提案がされていない。

＜総括＞

- ・事業の趣旨を理解し、事業全体を参加者から見てもわかりやすく体系化している点は評価できるが、参加者のニーズにどこまで合致したものになるか不透明な面が残った。
- ・提案書上、広島スタートアップの特徴が十分に捉えられているとは言えず、参加者間のネットワーク形成につながる工夫も見られなかった。
- ・セミナーの内容や講師体制について具体性に欠ける部分があり、本業務で求められる実践的な支援としてはやや不十分であった。